



Illustration by Mindy Takamiya

量子ナノ医療研究センター -アイセムス第一回シンポジウム

がん研究への新しいアプローチ

G-proteins, Precision Medicine and Quantum Beams

日時 2019年12月13日 (金) **場所** 京都大学iCeMS本館、2階セミナー室

セッション1 10:00 - 11:45 am

G-プロテイン、シグナル伝達

座長：坂口 怜子

(京都大学
物質・細胞統合システム拠点 (iCeMS)
特定拠点助教)

細胞接着分子と増殖因子受容体の相互作用機構

高井 義美 (神戸大学大学院医学研究科 特命教授)

細胞外マトリックス制御因子RECK： 新規がん治療開発のマーカーとエフェクター

野田 亮 (京都大学 副学長・特任教授、医学研究科IFOM-KU国際共同ラボ 特命教授)

DNA-based small molecule approach to control cancer-associated factors like RAS

Ganesh Pandian Namasivayam (Kyoto University iCeMS, Lecturer / PI)



Lunch 11:45 - 12:45

セッション2 1:00 - 2:45 pm

ゲノクスと プレジジョンメディスン

座長：長谷川光一

(京都大学
物質・細胞統合システム拠点 (iCeMS)
特定拠点講師)

がんの起源について

小川 誠司 (京都大学大学院医学研究科腫瘍生物学講座 教授)

患者由来がんモデル

近藤 格 (国立がん研究センター研究所 希少がん研究分野 分野長、
創薬標的・シーズ評価部門 部門長)

がんゲノム医療

金井 雅史 (京都大学大学院医学研究科腫瘍薬物治療学 特定准教授)

Coffee Break 2:45 - 3:00 pm

セッション3 3:00 - 4:45 pm

量子ビームとナノメディスン

座長：中野 敦

(UCLA/京都大学 准教授)

量子ビームと材料科学

杉本 邦久 (京都大学高等研究院物質-細胞統合システム拠点 特定准教授、
高輝度光科学研究センター (JASRI) 主幹研究員)

単色X線とナノ粒子を用いた新規放射線治療

玉野井冬彦 (京都大学高等研究院物質-細胞統合システム拠点 特定教授 / UCLA 教授)

閉会

お問い合わせ

量子ナノ医療研究センター

京都大学 高等研究院 物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS) 玉野井グループ
E-Mail: qnmc-sec@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

<https://www.qnmc.icems.kyoto-u.ac.jp/>

